

83号線ブロック 第37回ブロック部会 議事要旨	
開催日時	平成30年3月14日(水) 午後7時～8時30分
開催場所	十条台ふれあい館 第1ホール
出席者	部会役員：喜多村部会長、原副部会長 事務局：岩本課長、千明、市川、遠藤、森田(北区十条まちづくり担当課) コンサルタント：芦崎、木下、佐藤((株)ユープランニングアソシエイツ)
参加者	21名(部会役員を除く)
議題等	<p>1. 議題</p> <p>(1) 埼京線沿線(中十条二・三丁目)及び岸町二丁目のまちづくりについて</p> <p>2. 報告事項</p> <p>(1) JR赤羽線(十条駅付近)連続立体交差事業および関連する道路事業の測量等説明会の実施について</p> <p>(2) 上一ふれあい児童遊園について</p>
	
<p>第37回83号線ブロック部会の様子</p>	

【議事要旨】

開会あいさつ

【部会長】第37回83号線ブロック部会を開会いたします。

本日は、ワークショップ形式による埼京線沿線（中十条二・三丁目）及び岸町二丁目のまちづくりに関する意見交換に加えて、2点の報告事項を予定しています。

1. 議題～(1)埼京線沿線（中十条二・三丁目）及び岸町二丁目のまちづくりについて

今回の部会は、ワークショップ形式による埼京線沿線（中十条二・三丁目）及び岸町二丁目のまちづくりについて意見交換を行いました。グループは町丁目別出席者を勧誘し以下の3グループとしました。

- ①中十条二・三丁目グループ-1
- ②中十条二・三丁目グループ-2
- ③岸町二丁目グループ

グループ毎に、各地区の「魅力的な点・改善したい点」、「まち全体の将来イメージ」について意見交換を行いました。各グループから出された意見は以下のとおりです。

【意見のまとめ】（数値は同様意見の数）

		① 中十条二・三丁目グループ-1	② 中十条二・三丁目グループ-2	③ 岸町二丁目グループ
「魅力的な点・改善したい点」	魅力的な点	<ul style="list-style-type: none"> ・静か-2 ・近所づきあい-2 ・町内のお祭りイベント等-2 ・駅に近く便利-2 ・買い物が便利 	<ul style="list-style-type: none"> ・近所づきあい-7 ・低層住宅地-4 ・駅に近く便利-3 ・買い物が便利-3 ・高台なので水害の心配がない-2 ・学校が多く活気がある ・篠原演芸場 ・富士塚の縁日 	<ul style="list-style-type: none"> ・近所づきあい-3 ・駅に近く便利 ・防犯カメラが設置された ・ロケ地にもなっている駅近くの階段 ・地区内の通りに信号機が一つもない ・子供の遊び場となっている、ちんちん山児童遊園
	改善したい点	<ul style="list-style-type: none"> ・道路が狭い-4 ・建物が密集している-3 ・コンビニ等の店舗が少ない-2 ・公園等のオープンスペースが少ない ・鉄道、環七、旧岩槻街道でまちが分断されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・埼京線高架化に対する意見-7 ・住民の合意形成によるまちづくり-5 ・外国人が増えた-3 ・木造住宅が密集し火災が心配 ・子供が少なくなった ・東十条駅南口のバリアフリー化 ・ゴミ出し等のルールを守らない人が増えた 	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物が不便。-2 ・高齢化が進んでいる ・崖側の密集市街地 ・狭隘な私道が多い ・電柱が多い
「まち全体の将来イメージ」		<ul style="list-style-type: none"> ・道路整備等による安全なまち-4 ・公園・緑地の整備-3 ・街路灯、防犯カメラの増設-3 ・住民の合意形成を得たまちづくり-2 ・安住の地 ・文教地域 ・小学校統廃合と連携したまちづくり ・補助83号線整備を契機としたまちづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・修復型のまちづくり-10 ・住民の合意形成を得たまちづくり-4 ・公園・緑地の整備-3 ・通過交通の規制-2 ・補助83号線整備を契機としたまちづくり-2 ・まちづくりは地区を細分化しないでブロック全体で考える ・高齢者を大切にすまち ・商店街の活性化 ・空き家対策 ・富士塚の保全 ・細街路でも建替えが出来ようにしてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・崖側密集市街地の共同化等に合わせた道路整備。-2 ・高齢者が楽しく老後を送れるまち-2 ・行き止まり道路の改善 ・高い地域危険度の改善

2. 報告事項

(1) JR赤羽線（十条駅付近）連続立体交差事業および関連する道路事業の測量等説明会の実施について

北区より、JR赤羽線（十条駅付近）連続立体交差事業および関連する道路事業の測量等説明会の実施について説明がありました。測量の範囲は事業区域から約30mの範囲で実施を予定しています。

【参加者】測量対象となる敷地数は何件あるのか。

【北区】計画線にかかっている敷地は、鉄道附属街路で約110～120件、補助第85号線で約120件程度を見込んでいますが、測量対象となる敷地数は把握しておりません。今後の調査にて明らかにしていきます。

【参加者】事業認可を取得するためには、そのうち何件の用地測量をしなければならないのか。

【北区】事業認可を取得するために必要な測量件数に決まりはありませんが、事業認可の取得に必要な図書を作成するためには、測量によって事業費等を把握する必要があります。

(2) 上一ふれあい児童遊園について

北区より、平成30年4月初旬開園予定の上一ふれあい児童遊園の整備概要について説明がありました。

【参加者】危険な地域にこのような防災機能を持つ公園ができることは非常に喜ばしい。大きな公園もよいが、例えば空き家を除却し跡地を活用するなど、小規模なポケットパーク等もまちの防災性向上につながるので整備を考えてほしい。

3. その他

【参加者】次回のブロック会の開催はいつ頃か。

【北区】未定ですが、例年通りであれば12月頃と来年3月頃になるかと思います。

閉会あいさつ

【副部長】色々なご意見やご質問、ありがとうございました。これで閉会といたします。

今後も、皆さんとまちづくりについて話し合っていきたいと思います。